

第52号令和7年3月発行
社会福祉法人^{財團}済生会
宮城県済生会みやぎ乳児院
富谷市成田 8 丁目 4-6
TEL 022[351]5215

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>

宮城県済生会みやぎ乳児院 施設長 杉山謙治



皆さまこんにちは、いかがお過ごしでしょうか。

令和6年度も早いもので残すところ僅かになってきました。皆さまにはおかれましては年度末の折、何かとお忙しいことと思います。改めて、地域の皆さまや関係機関の皆さまから頂いたたくさんのご寄附、ご支援に感謝申し上げます。

今年度は、8月に新型コロナウイルスによる集団感染が発生し0歳男児が大事を取って入院しましたが、重症化することなく退院できたことに胸をなでおろしました。また、1月にはインフルエンザによる集団感染があり、ご家族や関係機関の皆さまに大変なご心配とご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

2月には今年度導入した社用車を使ってアンパンマンミュージアムや近隣の大型スーパーに外出し、子ども達は養育担当職員と楽しいひと時を過ごしてきました。3月になりまだまだ寒い日が続いておりますが、感染症に負けず元気に院庭を走り回り、たくさんの笑い声が聞こえることを願っています。

なお、今年度も多くの子どもたちが、乳児院から旅立つことになりそうです。お父さんやお母さん、里親さんの所やお兄さんお姉さんたちの施設へと行先はさまざまですが、安心して次のステージに進めるように我々もしっかりと準備を手伝い、幸せへの願いを込めて送り出してあげたいと思っております。

みやぎ乳児院の様子についてはこの広報誌「まんまる」でお知らせしておりますが、ホームページでもお伝えしております。内容は、職員の日、地域支援事業など準備中の項目も少なくありませんが順次更新していく予定ですのでご覧いただければ幸いです。

I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

II 基本方針

【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

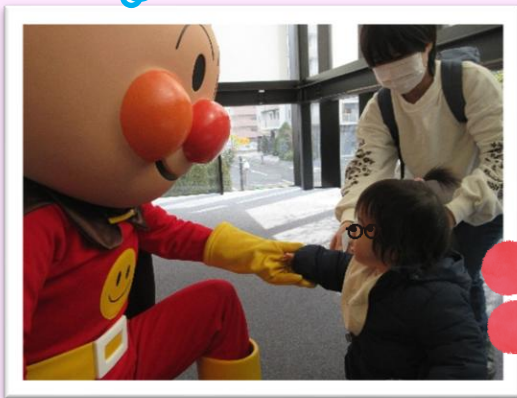
- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。

社用車が来ました！！



車に乗って早速お出掛け 🚗
アンパンマンミュージアムや
イオンに行きました！

一般社団法人霞会館様からいただいた寄付金で
チャイルドシート2つ、ジュニアシートを1つ
購入させていただきました。



通院にも利用しています。
お兄さんお姉さんは車に乗り
嬉しそうにしていました！



節分 🍡 ひな祭り 🍷
 みんな健やかに
 カッコよくかわいく
 なりますように～!



寄付 🍀



今年も沢山のご寄付ありがとうございます。
 みやぎ乳児院では随時
 寄付、ボランティアを受け付けております。
 詳しくはお電話にてご連絡ください。



各ホーム

一年の振り返り

なのはな・たんぼぼホーム

ホームから成長し、3階ホームへ進級を迎えた子ども達や新たにホームへ加わった子ども達と目まぐるしく、賑やかな1年を過ごしてきました。日々の成長に喜びや驚きを感じています。個性あふれる子ども達これからもどんな成長を遂げていくのかとても楽しみです。一人ひとりの成長を見守りながら、一緒に成長し学んでいきたいと思ひます。



さくらホーム

今年度のさくらホームはスタート時の顔ぶれで約8ヶ月間過ごし、12月に11ヶ月の児が加わり6人部屋となりました。共に過ごす間に5人の関係は深まり、後にホームへ来た11か月児を皆で暖かく迎え入れお世話をする姿には成長を感じ、嬉しく思ひました。残りの時間もみんなで沢山楽しい思い出を作っていきたいと思ひます。

ちゅうりっぷホーム

今年度はお友達の入退所が多い1年でした。その度に年上の子は気持ちが揺れて泣いたり感情を沢山表現し、今では年少の友達に優しく関わってくれるようになっていきました。またホームの垣根を越えて動物園や七五三参りに行くことが出来、楽しい思い出を沢山つくることのできた1年になりました。残り少ない日々ですが元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。



ひまわりホーム

昨年に引き続き、おっとりさんが多めでスタートしたひまわりホームでしたが、今年度はお兄さんたちの退所に伴い入所も続き、慌ただしい1年となりました。昨年末から女の子が増え、あっという間に男の子1人、女の子5人!!のホームに。女の子の達者さとパワーに驚かされる毎日ですが…女の子チームに負けず、Sくんもがんばれ!!

ゆりホーム

お喋り上手で楽しい事が大好きなゆりホーム。みんなで音楽に合わせて踊ったり、時には全力で玩具の取り合いをしたり…トムとジェリーのように仲良く喧嘩しながらも共に過ごしてきたことで、心と身体も大きく成長しました。残りの時間も子どもたちにとって楽しい思い出となるように見守っていききたいと思ひます。



～編集後記～

今年度最後の「まんまる」となりました。今年度は各ホーム沢山院外保育に出掛けることができ、楽しく社会勉強ができた年でした。また、社用車も登場したので、今後はもっと子どもたちと出掛けられたらいいなと思ひています。今年度も沢山のご支援ありがとうございました。来年度も子どもたちの元気いっばいな姿をお届けしていきます!

